

平成 20 年 5 月 9 日

各 位

株式会社 関 門 海
代表取締役会長 CEO 谷 間 真
(コード番号：3372 東証マザーズ)
問合せ先 取締役・経営支援部長
原 真 理
電 話 番 号 06-6578-0029 (代表)

グローバル・ノエ株式会社との業務提携に関するお知らせ

当社は、平成 20 年 5 月 9 日開催の取締役会において、グローバル・ノエ株式会社（以下、「グローバル・ノエ」本社:札幌市中央区、代表取締役社長:後明崇史）との間で北海道地方における共同事業開発に関する業務提携を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業務提携の趣旨

当社は、食材調達力の向上を図ることを基本方針の一つとしておりますが、サッポロビール株式会社との資本業務提携契約の締結を機に、特に北海道地方における食材調達力の向上をグループ競争力向上のための重要施策と位置づけ、調査・検討を進めてまいりました。

当社と業務提携を行うグローバル・ノエは、札幌市内において飲食店舗 13 店舗を展開するとともに、契約栽培として多種の農産物を生産するなど独自性を持った成長企業であり、北海道地方における共同事業開発を推進するに相応しいパートナーであります。

今後の事業開発に際し、グローバル・ノエは、北海道地方における契約栽培による農産物の生産、食材調達、人材開発を当社と共同で行うとともに、当社の主力業態である「玄品ふぐ」の北海道地方における店舗展開並びに北海道の食材を活用した新規業態開発も両社が協力して行うこととなります。

2. 業務提携の内容

① 北海道地方における契約栽培による農産物の生産

契約栽培により、当社の指定する農産物の生産を開始いたします。当社としては、食材価格が高騰する環境の中で高品質かつ低価格の農産物の確保が可能となります。今後は、契約栽培農家の拡充、農業生産法人の設立への関与など農業への進出を共同で推進してまいります。

② 北海道地方における食材調達に関する業務委託

北海道地方において、農産物、水産物、畜産物等の地域色のある食材の調達業務を委託し、北海道全域における食材調達力の向上を図ってまいります。

③ 北海道地方における人材開発

飲食業における人材確保が困難を極める中、雇用情勢の厳しい北海道地方において優秀な人材を共同開発し、当社及びグローバル・ノエの飲食店舗、農業などで季節ごとに変化する魅力ある業務方式を開発、活用してまいります。特に当社の主力業態である「玄品ふぐ」におきましては、繁忙期と閑散期の差が大きいため、閑散期の人材の活用は店舗運営力の向上に大きく貢献するものと考えております。

④ 共同店舗開発の推進

「玄品ふぐ」の北海道地方における店舗展開及び北海道の食材を活用した新規業態開発を共同で行います。具体的には平成20年7月に大阪市西区において当社が開設する「フードマーケットちやぶマイル」にて北海道の食材を活用したイタリアンバルを開店、平成20年秋頃に「玄品ふぐ 札幌の関（仮称）」を店舗運営委託方式にて開店する予定としております。

2. グローバル・ノエ株式会社の会社概要

- | | |
|----------|--------------------------|
| ① 名称 | グローバル・ノエ株式会社 |
| ② 主な事業内容 | 飲食店の経営、イベント企画・運営、農産物の生産 |
| ③ 設立年月 | 平成15年1月 |
| ④ 本店所在地 | 札幌市中央区南3条西12丁目325 東和ビル6F |
| ⑤ 代表者 | 後明 崇史 |
| ⑥ 資本金 | 1,300万円 |
| ⑦ 従業員数 | 40人 |
| ⑧ 当社との関係 | 資本的関係、人的関係はありません。 |
| ⑨ 大株主構成 | 後明 崇史 (76.9%) |

3. 日程

- | | |
|-----------|--|
| 平成20年5月9日 | 取締役会決議 |
| 平成20年5月9日 | 業務提携基本契約を締結し、提携開始 |
| 平成20年6月1日 | 北海道産の食材に関する仕入業務委託契約締結 |
| 平成20年7月1日 | 北海道の食材を活用したイタリアンバルを当社が開設する「フードマーケットちやぶマイル」にて開店 |
| 平成20年秋頃 | とらふぐ料理専門店「玄品ふぐ 札幌の関（仮称）」を開店し、店舗運営委託開始 |

4. 業績に与える影響

今回の業務提携が平成20年11月期の業績に与える影響は軽微であります。

以上